

# 原爆の悲惨さ、絵で感じて

## 8月6日からヒロシマの高校生が描いた「原爆の絵」展

◎平和資料室特別展チラシあり

市は、8月6日(土)から平和資料室特別展『高校生が描いた「原爆の絵」展』を中央図書館1階の平和資料室で開催する。「原爆の絵」とは、広島市立基町高等学校の生徒が被爆者の証言をもとに当時の光景を描いたもので、平成19年度(2007年度)から現在までに182作品が制作されている。今回の特別展では、原画1点「恐怖の中を姉と共に逃げる(武原明歩さん制作)」と複製画約20点を展示。開催初日の6日午後2時～3時には、同原画の証言者であり、現在は枚方市在住の被爆体験者・森容香(ようこ)さん(82歳)を招き、「核兵器のない世界へ」と題した平和の語り部を開催する(要申込)。人権政策室の担当者は「描かれた原爆の悲惨さは筆舌に尽くし難いものばかり。ロシアによるウクライナへの軍事侵攻で、核兵器の脅威もある中、平和の尊さについて考える機会にしてほしい」と力を込める。平和資料室特別展は、8月6日(土)～18日(木)午前9時30分～午後7時(金曜休館、土・日曜、祝日・最終日は午後5時まで)。入場無料。点訳資料あり。当日直接会場へ。

★「原爆の絵」は被爆者が高齢化する中、被爆の実態を絵画として後世に残し、制作を通して、高校生が被爆者の思いを受け継ぎ、平和の尊さについて考えることを目的に、平成19年度(2007年度)から広島平和記念資料館が、広島市立基町高等学校普通科創造表現コースの協力を得て実施しているもの。被爆者と高校生が約1年かけて何度も打ち合わせを重ね制作される絵は、原爆の惨状が克明に描き出されている。

★現在、枚方市在住の森容香(ようこ)さん(82歳)は、5歳の時、広島の爆心地から1.8キロメートルの自宅で被爆。「朝食をとっていると突然『ピカッ』と光り、『ドンッ』という衝撃とともに気絶してしまいました。気づくと目の前が真っ暗。崩れた家の下敷きになっていました」と語る。今回展示する原画1点(右写真)は、森さんが姉と共に瓦礫の中を逃げる様子を描いたもの。

森さんによる平和の語り部「核兵器のない世界へ」は8月6日(土)午後2時～3時に開催。市ホームページ専用フォームもしくは電話で人権政策室に申し込みが必要。手話通訳が必要な場合は7月28日までに要予約。先着20人。入場無料。



『恐怖の中を姉と共に逃げる』 武原明歩さん制作

広島市立基町高等学校 所蔵

★今回の平和資料室特別展では、枚方市立長尾西中学校生徒会が作成した約15分の平和学習動画を常設モニターで上映する。自分たちが調べた戦争や平和について、プレゼンテーション形式で発表している。今年2月の「ひらかた平和フォーラム」で上映予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となっていたもの。

★平和資料室は、戦争の体験や記憶を風化させることなく、平和の尊さを次世代に伝えていくため、中央図書館1階に開設。平成18年（2006年）から昭和14年（1939年）3月1日の禁野火薬庫大爆発のパネルや戦争遺物等を展示しており、毎年夏には特別展を開催している。

★市は、平和資料室特別展をPRするため、7月20日から市役所別館1階でミニパネル展を開催中。8月18日までの期間、平和資料室特別展で展示する複製画の簡易な説明付きのパネル7点を展示している。

#### ▼市役所別館1階フロア「高校生が描いた『原爆の絵』」ミニパネル展の様子



★中央図書館では夏季平和事業として、8月6日（土）午後3時～4時に中央図書館 美杉会エントランスホール（正面玄関ホール）で、平和をテーマにしたピアノ演奏による「平和ライブラリーコンサート」を開催する。

<お問い合わせ>

市長公室 人権政策室 ☎ : 072-841-1259 FAX : 072-841-1700

メール : [jinken@city.hirakata.osaka.jp](mailto:jinken@city.hirakata.osaka.jp)

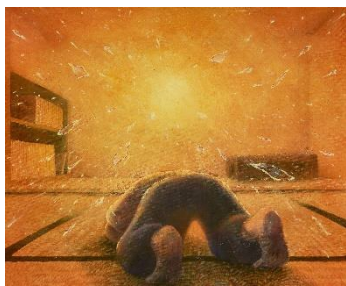


# 平和資料室特別展

# 高校生が描いた「原爆の絵」展



▲『恐怖の中を姉と共に逃げる』 森容香さんの証言をもとに、武原明歩さん制作



▲『閃光』 小川美波さん制作  
広島平和記念資料館 所蔵

**広** 島での被爆者の証言をもとに、広島市立基町高校の生徒が制作した「原爆の絵」(原画1点、複製画約20点)を展示します。何度も打ち合わせを重ね、制作された絵は、戦争の悲惨さを克明に描き出しているものばかりです。絵画を通し、平和の尊さや戦争の悲惨さについて、考えてみませんか。

令和4年(2022年)

**8月6日(土)~18日(木)**

午前9時30分~午後7時  
(金曜休館。土日祝、最終日は午後5時まで)

枚方市立中央図書館 1階  
平和資料室 **入場無料**

(枚方市車塚2-1-1 京阪バス「片鉾・中央図書館前」下車すぐ)

平和の語り部

「核兵器のない世界へ」

**8月6日(土)**  
午後2時~3時

**要予約**

先着20人

市ホームページの専用フォームより申し込み。  
(手話通訳希望の方は、7月28日までに要申込。)  
インターネット環境のない方は人権政策室へお問い合わせを。



市ホームページ

昭和20年8月6日午前8時15分、広島市に原子爆弾が投下されました。現在、枚方市にお住まいの森容香さん(82歳)は当時5歳。爆心地から1.8kmの自宅で被爆し、その惨状を目の当たりにしました。今回は自らの体験を証言し、制作された絵画とともに、戦争の悲惨さや平和の尊さについて語っていただきます。

森容香さん  
ようこ

